

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	さん・さん岐阜		
○保護者評価実施期間	R8年 4月 1日		R8年 5月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16 (回答者数)	11
○従業者評価実施期間	R8年 4月 1日		R8年 5月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7 (回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 5月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	年少の利用者様が増えたことにより、同じような学年が多くなり、活動時の年齢ギャップなどがあまりなくなった。	年少の利用者様が多いので、送迎時などを利用し、ご家族と話すようにしている。利用者様の話を中心に悩みや相談も聞けるように心掛けている。	利用者様の年齢層にあったいろんな活動を検討していく。
2	多機能事業所のため、放課後等デイサービス以外の相談も受けることができる。	将来の事なども相談にのることができる。(他のサービスについてなど)	将来のことなどの相談希望があれば速やかに対応していく。
3	20代から60代と職員の年齢層が幅広いので、様々な利用者様に対応することができる。	親や祖父母のような感覚から、お兄さんお姉さんのような感覚などいろんな感覚を感じながら様々な年齢層の職員と接していただける。	各職員の幅広い年齢層を生かして、活動内容を豊かにしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	はっきりと発語できる利用者様が少ないため、みんながわかる共通の合図やジェスチャーを統一できると良いと思われる。	絵カードや合図を明確にして、それをみんなで覚えていけるように取り組んでいく。	簡単には覚えていけない利用者様もいると思われるため、ゆっくりと浸透できるように試していく。
2	職員の共通理解をもっと深められるとよいと思われる。	簡単な口頭での相談も含めて、毎日のミーティングや確認を徹底して、共通理解を深めていく。	職員間の対応の違いなどをできる限り減らしていく。
3			